**【テーマ２】　咲洲庁舎の活用促進等**

|  |  |
| --- | --- |
| **めざす方向** | ◎咲洲庁舎の安全性確保と収益性の向上をめざし、平成28年９月の戦略本部会議で方針決定した「大手前・咲洲庁舎の整備活用について」に基づき、同庁舎の長周期地震動対策（追加対策）を実施するとともに、高層階の入居事業者公募に向けた準備を進めます。  （中長期の目標・指標）  ・咲洲庁舎の長周期地震動対策（追加対策）の実施  ・咲洲庁舎の活用促進 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **咲洲庁舎の活用促進** | | | | | |
|  | **＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）＞** | **▷** | **＜何をどのような状態にするか（目標）＞** | **▶** | **＜進捗状況（Ｈ31.３月末時点）＞** |
|  | **■咲洲庁舎の活用促進**  **・**空きスペースを活用するため、高層階(45～52階)の入居事業者公募に向けた準備を進める  **・**併せて、次の取組みを実施  低層階(7～17階) ：ホテル開業に向けた調整  店舗区画(1～3階)：不動産斡旋事業者の活用などを通じた入居促進  （スケジュール）  ≪高層階活用関連≫  ・夏頃から、プロモーション活動を開始  ・併せて、会議室等を中層階へ集約  ・年度末までに、募集要項を検討・作成 | ◇活動指標（アウトプット）  ・H30年度中の公募に向けた取組みの推進    ◇成果指標（アウトカム）  （定性的な目標）  ・咲洲庁舎の活用促進  （数値目標）  ・咲洲庁舎稼働率のさらなる向上  【参考：低層階入居後の稼働率　約84％】 | ○高層階（45階～52階）  ・入居事業者公募に向けたプロモーション活動を実施  （10~3月）  ・共用会議室等の41階への集約を完了。（12月）  　・45階～47階について、入居事業者公募を先行  実施。 （3月）  ○店舗区画（１階～3階）  ・不動産保証協会大阪府本部が入居（４月）  ・大阪府宅地建物取引業協会が入居（９月）  〇その他  　・2025年日本国際博覧会協会事務局が入居(2月)  　・低層階(7階～17階)にホテル第一期開業(1月)  　　　（全面開業　R2.5予定）  ○咲洲庁舎稼働率（３月末時点）：約80％ |
| **咲洲庁舎の長周期地震動対策の実施** | | | | | |
|  | **＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）＞** | **▷** | **＜何をどのような状態にするか（目標）＞** | **▶** | **＜進捗状況（Ｈ31.３月末時点）＞** |
|  | **■制震ダンパーの追加設置**  【ダンパー内訳（追加対策分）】  鋼材系ダンパー　140台  オイルダンパー　　120台　　計260台 | ◇活動指標（アウトプット）  ・平成30年度中に着工する  ◇成果指標（アウトカム）  （定性的な目標）  ・咲洲庁舎の耐震安全性の向上  （数値目標）  ・国交省基準のクリア | ○入居テナント等との調整を行うとともに、建築基準法に基づく手続きを完了  〇入札を実施したが落札に至らなかったため、工事に係る期間と費用を見直し、平成31年度当初予算において、改めて予算を措置 |